

後援会報告

若竹荘後援会会長 牧野春美

平素より若竹荘後援会の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、毎年、みなさんから後援会会費を納入していただき、重ねてお礼申し上げます。令和2年度の若竹荘後援会の活動について報告させていただきます。

恒例となっております「志多らチャリティの公演」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、役員で協議した結果、中止とさせていただきました。

志多らさんにも、公演を楽しみにされていた皆さまにも、本当に申し訳ありませんでした。

今年度は、令和4年1月23日（日）に計画しております。

コロナが1日でも早く収束し、公演ができることを願うばかりです。

若竹荘への支援事業としては、グループホーム「ニコニコはうす」のワゴン車が16年を経過しており、老朽化して安全性が心配されていまして、後援会より7人乗りコンパクトワゴン車シエンタ1500cc(中古150万円)を寄贈いたしました。

そして、長年の懸案でありました老朽化した母子生活支援施設若竹荘の建て替えが、いよいよ実現されることになりました。工事は、令和3年度4年度の2カ年にわたる計画です。後援会といたしましても、強かに支援してまいりたいと思います。今年度も引き続き、後援会活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



グループホーム「ニコニコはうす」へ寄贈 トヨタシエンタ7人乗り